

第104回宮古市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 概要

日時 令和4年8月31日（水）
午後3時00分から3時30分まで
会場 本庁舎4F 災害対策本部室

<出席者>

（本部員）市長、副市長、教育長、総務部長、企画部長（代理：企画課長）、エネルギー・環境部長、市民生活部長、保健福祉部長、地域保健医療推進監、産業振興部長、都市整備部長（代理：建築住宅課長）、上下水道部長、危機管理監、会計管理者、議会事務局長、教育部長

（本部員以外）総務課長、財政課長、税務課長、秘書課長、田老総合事務所長（代理）、新里総合事務所長（代理）、川井総合事務所長、エネルギー推進課長、総合窓口課長、生活課長、福祉課長、こども課長、健康課長、産業支援センター所長、観光課長、消防対策課長、教育委員会総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、文化課長、広域行政組合事務局長

（事務局）危機管理課長、危機管理課防災係長

1 開会

2 挨拶

岩手県全体としては下がる傾向にあるが、宮古はまだまだ今日も74名と昨日の段階から増えている。学校が始まり、介護施設・福祉施設でかなりクラスター等が出ている。そのため、まだまだ予断を許さない状況にある。何度も言うが、基本的な感染予防対策をしっかりとすることが大事である。どこから感染してもおかしくないような状況になっている。しっかりと対応していきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

この後、経済的な影響が出てくるものと思っているが、2年前と比較して今はWithコロナ、コロナはあるけれどもあまり萎縮したような生活にしない中で、コロナに対する対応を行っていくということになると思う。その点が1、2年前とは違う状況である。しっかりとコロナがある中で感染を予防しながら、そして暮らしと経済はなんとか維持していくという方向で考えていきたいので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

3 新型コロナウイルス感染症についての状況報告

全国 PCR 検査陽性者 18,632,422 人（検査実施人数 70,939,816 人）

※クルーズ船を除く

※8/30.0時現在

岩手県 PCR 検査陽性者 89,840 人（検査実施人数 408,830 人）

※8/30.15時00分現在

4 協議・報告

(1) 各部の活動状況報告

■産業振興部

- ・宮古市産業まつり（産業支援センター）

→感染症対策を講じて、屋内・屋外で開催

（屋内は令和元年以来の開催。原則、屋内は展示、屋外は販売とするが、出展社数により柔軟に調整会場内の飲食販売は、テイクアウト販売のみとしていたが、会場内に飲食ブースを設置）

- ①主催 宮古市産業まつり実行委員会
- ②共催 宮古市、宮古商工会議所、宮古エフエム放送（株）
- ③開催日時 10月1日（土）・2日（日）10時から15時まで
- ④開催場所 市民総合体育館
- ⑤出店者 販売（屋外）74店・展示等（屋内）28店
- ⑥その他 姉妹友好都市青森県黒石市、沖縄県多良間村（委託販売）、秋田県大仙市、八幡平市、徳島県神山町（委託販売）、北海道室蘭市、北海道苫小牧市等の特産品販売
- ⑦イベント 屋花火（大仙市提供）

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

■企画部

- ・2022やまびこフェスタ（川井総合事務所）

- ①開催日 9月3日（土）・4日（日）
- ②内容 宮古市無形民俗文化財指定記念「南部木挽唄全国大会」、特産品フェア、ステージイベント（早稲田大学応援部、歴代南部木挽唄全国大会優勝者歌唱ステージ）
- ③参加者 南部木挽唄全国大会参加者 89名

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

- ・閉伊川川下り大会2022（新里総合事務所）

- ①開催日 9月11日（日）
- ②内容 閉伊川（腹帯一茂市）を会場に2人1組のゴムボートによる川下り大会。
- ③参加者 一般の部 31チーム（62人）、団体の部 6チーム（36人）

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

■危機管理監

- ・令和4年度宮古市防災士養成研修講座

- ①期日：9月24日（土）～9月25日（日）
- ②会場 イーストピアみやこ 多目的ホール

③受講者： 51名

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

■宮古地区広域行政組合事務局

・フリーマーケット（第2回）

①日時 8月28日（日） 9:00～12:00

②場所 宮古地区広域行政組合 リサイクルセンター及び資源物保管庫

③出店者数 14者（例年28～30者）

④来場者 81名

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施

（2）協議

（3）その他

5 閉 会